

📷 市民の安全・安心のために一消防出初め式

1月12日(日)、市役所正面駐車場で「消防出初め式」が行われました。

多くの観客が見守る中、朝霞市消防団の女性団員による屋内消火栓操法や第1分団によるポンプ車操法、朝志ヶ丘自警団による演技のほか、消防団と朝霞消防署による救出・救助訓練が行われました。災害を想定した迫力ある演技に、観客からは大きな拍手がわき起こっていました。

また、式典後の「ふれあいひろば」では展示された消防車両に乗った子どもを撮影する親子連れや消火体験をする子どもたちなどで、にぎわっていました。



第1分団によるポンプ車操法演技



第1区のスタート

📷 チームの絆、たすきを胸に ～第56回県南駅伝競走大会～

1月12日(日)、中央公園陸上競技場周辺周回コースで、第56回県南駅伝競走大会が開催されました。

この大会は、朝霞地区体育協会連合会と朝霞地区教育委員会連合会の主催で毎年行われているもので、県内外から77チームの参加がありました。参加した選手の皆さんは、新春の陽光の中、チームみんなの汗と想いをのせたたすきを胸に、疾走していました。

📷 みんなで朝霞の未来を考えよう！～あさか お・も・て・な・し カフェ～

1月18日(土)、ゆめばれす(市民会館)で「あさか お・も・て・な・し カフェ」が開催されました。

「あさか お・も・て・な・し カフェ」は、音楽を聴きながらお茶などを片手に、リラックスした形で自由に意見を述べていく「ワールドカフェ形式」という話し合いの方法で、「朝霞のいいところ／よくないところ」と「こんな朝霞市にしたい！」をテーマに行われました。

参加された方からは、「いろんな世代の方と話が出来て良かった」「今後もまちづくりに参加していきたい」などの感想がありました。

市では、今回の意見等について、平成28年度から実施する第5次総合振興計画の策定にいかしていきたいと考えています。



各テーブルで、付箋に意見を書いて出しました

📷 美しい音色を楽しみました～第17回朝霞市吹奏楽・器楽フェスティバル～



ハープを使った演奏もありました(朝霞第一中学校)

1月19日(日)、第17回吹奏楽・器楽フェスティバルがゆめばれす(市民会館)で開催され、市内で音楽活動をしている小学生から社会人までの団体が、日頃の練習の成果を発表しました。

フェスティバルの最後に中学生・高校生・社会人による合同演奏が行われ、その迫力ある演奏は観客を魅了していました。

歩行者や自転車が安心して通行できるように「ゾーン30」を導入しました

三原1丁目地区において「ゾーン30」を導入しました。「ゾーン30」は、生活道路が密集する区域（ゾーン）を指定し、区域内の車の最高速度を時速30kmに規制する交通安全対策です。歩行者や自転車が安心して通行できるように、速度規制とあわせて、交差点を明確化する路面標示などを行いました。市内では、昨年度の幸町2丁目に続く2地区目の導入となりました。今後も順次導入を進めてまいります。



ゾーン30入口